

様式第3号(第12条関係)

会 議 録

会 議 の 名 称	第5回産業振興条例検討委員会
開 催 日 時	平成30年 1月12日(金) 午前・午後 5時00分から 午前・午後 6時00分まで
開 催 場 所	視聴覚ライブラリー4階 多目的室
出席委員(者)氏名	【産業振興条例検討委員】鈴木 努、生田 貴之、近藤 旭、 柏瀬 浩史、太田 久年、関根 俊和、蓮見 良平 【委員以外の出席者】 中原 恵人(市長)、油川 誠(農政課)
欠席委員(者)氏名	程田 幸秀、田口 政博、広嶋 秀樹
担当課職員職氏名	市民生活部 副部長 兼 商工課長 山崎 守 市民生活部 商工課 課長補佐 鈴木 康雄 商工課 商工観光係長 柴田 守彦 商工課 商工観光係 主任 小島 慎平
会議次第と会議の公開又は非公開の別	○第5回吉川市産業振興条例検討委員会 1. 開会 2. 議題 (公開) (1) 産業振興条例 (案) について (2) 意見交換 3. 閉会
非公開の理由 (会議を非公開にした場合)	
傍聴者の数	3人
会議資料の名称	資料1 次第 資料2-1 吉川市産業振興条例 (最終案) 資料2-2 吉川市産業振興条例 (最終案) 見え消し版 資料3 吉川市産業振興計画 (案)
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 録音機器を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音機器を使用した要点記録

	□要点記録
会議録確認指定者	鈴木 努、生田 貴之
その他の必要事項	

審議内容(発言者、発言内容、審議経過、決定事項等)	
	<p>○第5回吉川市産業振興条例検討委員会</p> <p>1. 開会 挨拶(省略)</p> <p>2. 議題</p> <p>(1) 産業振興条例(案)について</p> <p>(2) 意見交換</p> <p>議題(1)に関する報告として、12月1日に開催した商工対策審議会での審議結果は、本条例の原案に賛成、付帯意見として①短期計画・長期計画の仕分けを行い、短期的に可能な施策はすぐに実施すること、②事業者や市民への周知を図ること、との2点の意見があり、これらが答申として出る予定であることを報告。加えて、12月6日から1月5日に実施したパブリックコメントでは意見提出が無かったことを報告。</p> <p>引き続き、前回の委員会で修正した案について、市の法規担当者の浄書を行ったものを資料2-1、2-2として提示していることを説明。また、前回からの修正内容については、使用する文言の統一、言葉の補足と重複語の削除、条文としての体裁の修正(読点や接続語の使い方)等であり、条文が意図する内容の変更はないことを説明。引き続き、各条文の修正点を個別に説明。</p>
太田委員長	<p>条文の修正内容について確認しておきたいことはあるだろうか?</p>
事務局	<p>原案について、言い回しが変わったことで印象が変わったように見えるかもしれないが、法規担当に条文の意図することを伝えながら浄書を行い、内容が変わらないように留意している。また、条例の主旨について</p>

	<p>ては、解説リーフレットを作成し、市民や事業者に広く周知を図りたい。さらに、意見を頂戴した市内の団体には、直接報告に回ると共に、市内事業者向けの説明会を開催したいと考えている。</p>
市長	<p>リーフレットでは、条文のような固い形でなく、市の目指す産業の姿を物語等でわかりやすく説明するようなものになるのだろうか？</p>
事務局	<p>そうしたいと考えている。</p>
市長	<p>最終案の10条の3項からは、このような委員会を設置して、産業振興計画の検討ができることが読み取れるということでしょうか？</p>
事務局	<p>可能である。市の附属機関ではない委員会の設置を想定して条文を作っている。</p>
近藤委員	<p>既存の商工対策審議会を包含する、あるいはそれに代わる組織を作るのだろうか？</p>
事務局	<p>商工対策審議会は市の附属機関として残し、それとは別に、今回の検討委員会のように、広く意見を集め、振興計画を検討するチームとして組織したい。第10条は修正が入った部分であるが、その目的は変わっておらず、ある程度の自由度を持って、検討チームを組織できるような記載としている。</p>
市長	<p>了解した。条例の主旨を考えると、市民、勤労者、学校関係の人にも入ってもらった検討チームがよいのではないかと思う。</p>
近藤委員	<p>商工対策審議会を定めた条例を改正するという方向性はないか？</p>
事務局	<p>具体的な計画を検討する上では、農業生産者や市民団体等の意見も受</p>

	<p>けると共に、議題によって臨機応変にメンバーを選んで行う等ということを見ると、商工対策審議会と別の組織があるほうがよいと考えている。</p>
<p>太田委員長</p>	<p>出来上がったものを確認するのが審議会である。産業振興で大切なのは、実行性を伴った計画を考えることである。できれば、大学の先生等にも入ってもらい、産業振興や地域振興をどのように進めていくべきか等、勉強しながら進めていく方が、将来性もあってよいと思う。</p>
<p>事務局</p>	<p>他に意見はないだろうか？法規担当の修正も入ったため、思いを込めたのに削除されてしまった言葉があるかもしれない。</p>
<p>太田委員長</p>	<p>多くの意見を挙げて頂いた近藤委員、どうだろうか？</p>
<p>近藤委員</p>	<p>問題ない。</p>
<p>太田委員長</p>	<p>外に見せるタイミングはまだこれからあるのだろうか？</p>
<p>事務局</p>	<p>各団体への報告を現在進行形で行っている。原案のままで報告したところもあるが、主旨は変わらないが法規担当の文言修正が入ることを説明している。また、会議資料として今日配布した最終案は公開される。</p>
<p>太田委員長</p>	<p>例えば、今日の案は他の自治体等に公開してもよいのだろうか？</p>
<p>事務局</p>	<p>構わない。ただし、誤字脱字のチェック、読点の位置の調整等は議案上程のギリギリまでチェックが入るので、こういった点の修正があり得ることはご承知置き頂きたい。</p>
<p>太田委員長</p>	<p>了解した。この条例案を委員会の最終案としてよいだろうか。</p>

全委員	(意見無し)
事務局	<p>では、この条例案を委員会の最終案として3月議会に上程する準備を進めさせて頂く。なお、資料3として配っている産業振興計画については、「市民への情報提供・情報共有」の項を更新している。ここに記載している内容について整理し、他課と連携すべきところを調整し、市の振興計画や他の計画に当て込んでいく作業をこれから進める予定である。さらに、この中で来年度実施する事業の予算に関しては、3月議会に上程する予定である。</p>
太田委員長	<p>了解した。今日で委員会は最後となるので、今の心境や思いを各出席者に発表して頂き、閉会としたい。</p>
各出席者	(これまでの策定の経緯を振り返っての所感を発表、内容省略)
<p>以上、会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。</p> <p>平成30年 1月22日</p> <p>署名委員 鈴木 努 (自署) 署名委員 生田貴之 (自署)</p>	